

青森県地方港湾審議会資料

# 青森港港湾計画書

－ 軽易な変更 －

平成 26 年 9 月

青森港港湾管理者

青 森 県



本計画書は、港湾法第三条の三の規定に基づき、

- ・平成13年 9月 青森県地方港湾審議会
- ・平成13年11月 交通政策審議会 第2回港湾分科会

の議を経、その後の変更については

- ・平成19年 2月 青森県地方港湾審議会
- ・平成19年 9月 青森県地方港湾審議会

の議を経た青森港の港湾計画の軽易な変更をするものである。

## 目 次

変更理由	1
港湾施設の配置及び規模	
1. 旅客船埠頭計画	2
2. 水域施設計画	2
3. 外郭施設計画	3
港湾の環境の整備及び保全	
1. 港湾環境整備施設計画	4
土地造成及び土地利用計画	
1. 土地利用計画	5

## 変更理由

旅客船の大型化に対応するため、本港地区において、旅客船埠頭計画、水域施設計画、外郭施設計画、港湾環境整備施設計画、土地利用計画を変更する。

## 港湾施設の規模及び配置

### 1. 旅客船埠頭計画

旅客船の大型化に対応するため、旅客船埠頭を次のとおり計画する。

本港地区

水深10m 岸壁1バース 延長360m  
〔既設の変更計画〕

〔既設  
水深10m 岸壁1バース 延長280m〕

### 2. 水域施設計画

旅客船埠頭計画に対応して、泊地を次のとおり計画する。

#### 2-1. 泊地

本港地区 水深10m 面積1ha 〔新規計画〕

### 3. 外郭施設計画

旅客船埠頭計画に対応し、船舶航行の安全を図るため、外郭施設を次のとおり計画する。

#### 3-1. 防波堤

本港地区 西防波堤 延長 82 m [既設の変更計画]

なお、これに伴い、既設の防波堤 150 m を撤去する。

( 既設  
本港地区 西防波堤 延長 232 m )

## 港湾の環境の整備及び保全

### 1. 港湾環境整備施設計画

旅客船埠頭計画に対応し、緑地を次のとおり計画する。

本港地区 緑地 1 h a [既設の変更計画]

( 既設  
本港地区 緑地 1 h a )



## 土地造成及び土地利用計画

### 1. 土地利用計画

旅客船埠頭計画の変更に伴い、土地利用計画を次のとおり変更する。

(単位：ha)

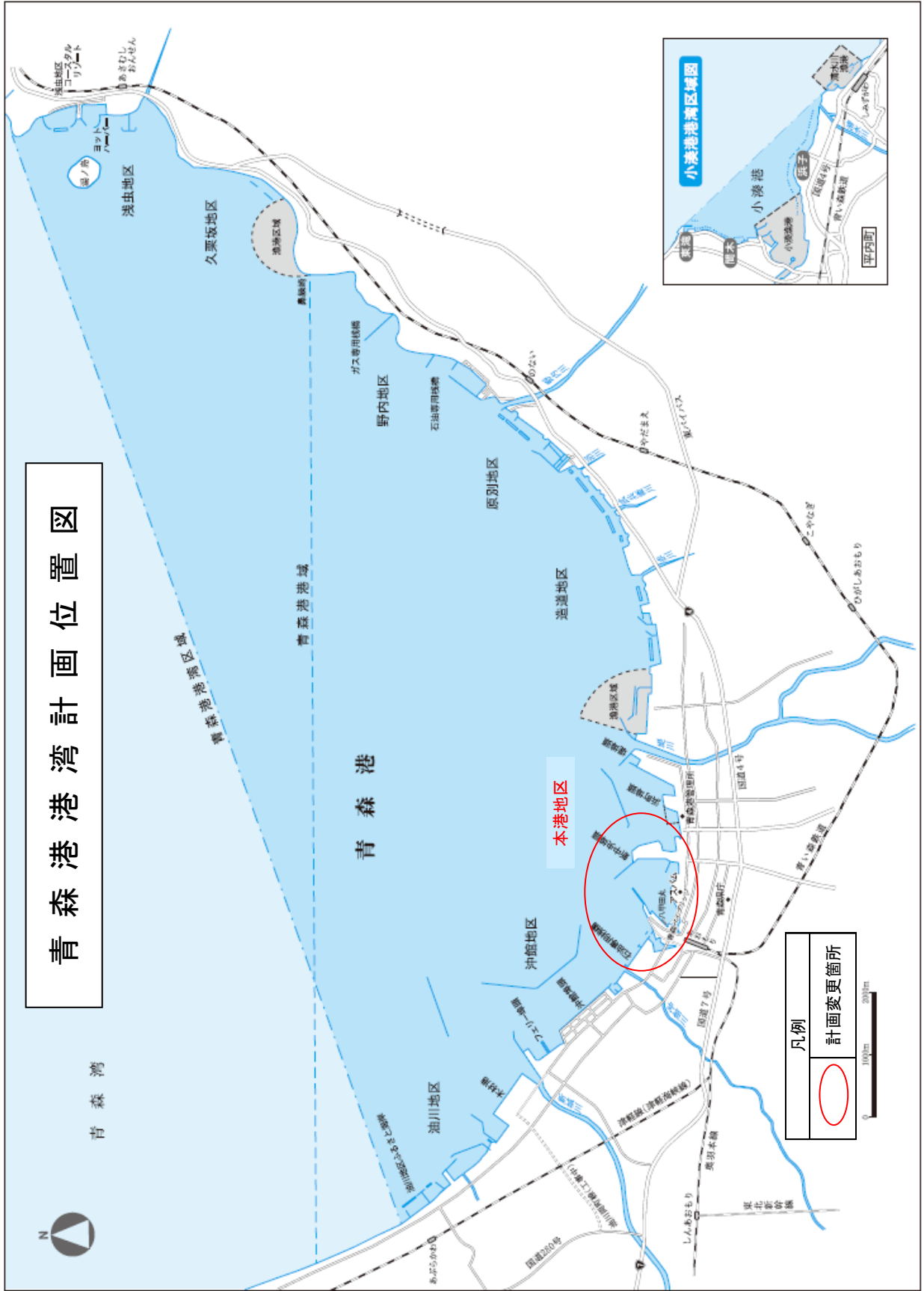
用途 地区名	埠頭 用地	港湾 関連 用地	交流 厚生 用地	交通 機能 用地	緑地	合計
本港	(11)	(7)	(18)	(15)	(21)	(72)
	11	7	18	15	21	72

注1) ( ) は、港湾の開発、利用及び保全並びに港湾に隣接する区域の保全に、特に密接に関連する土地利用計画で内数である。

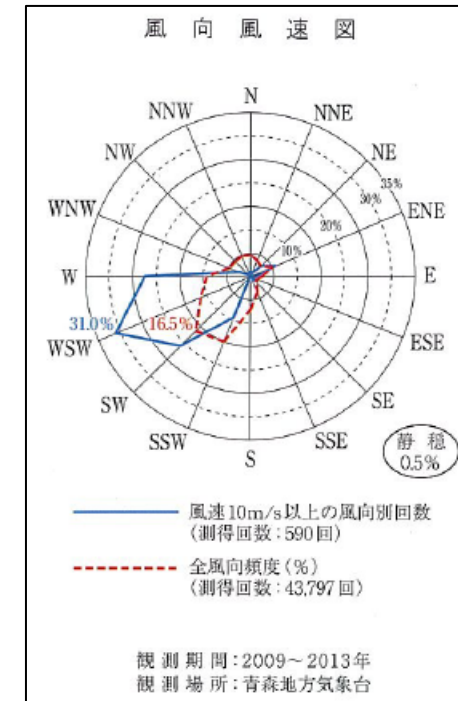
注2) 今回の変更に係る土地利用区分のみ記述した。

注3) 端数整理のため、内訳の和は必ずしも合計とはならない。

# 青森港港湾計画位置図



# 青森港港湾計画図

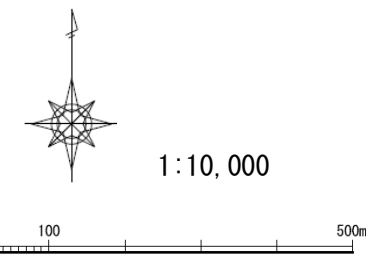
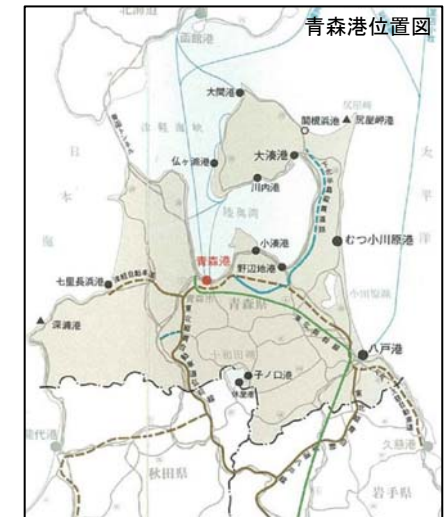


### 潮位実況図

単位:m

	(D.L.表示)	(C.D.L.表示)
概測所標分母	+3.000	+1.464
高潮潮位(平潮値)2004.8.20	+2.700	+1.164
期望平均高潮位(H.W.L.)	+2.280	+0.744
平均潮位(M.S.L.)	+1.932	+0.396
東京湾平均海面(T.P.)	+1.775	+0.239
期望平均干潮位(L.W.L.)	+1.551	+0.015
工事用基準面(C.D.L.)	+1.536	±0.000
低潮潮位(平潮値)1963.6.21	+0.067	-1.449
概測位0位(O.D.L.)	±0.000	-1.536

統計期間: 1956~2001年  
最近5ヶ年: 2005~2009年



凡	例
	航路(既設)
	泊地(既設)
	泊地(今回計画)
	防波堤(既設)
	防波堤撤去(既定計画)
	公共耐震強化岸壁(既設)
	公共岸壁(既設)
	公共岸壁(今回計画)
	公共物揚場(既設)

凡	例
	ドルフィン(既設)
	小型棧橋(既定計画)
	洋上レクリエーション施設(既設)
	ふ頭用地(既設)
	緑地(既設)
	緑地(今回計画)
	交通機能用地(既設)
	交通機能用地(臨港道路)(既定計画)
	その他の用地(既設)
	その他の用地(今回計画)